

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)  
化学物質管理センター リスク評価課  
<https://www.nite.go.jp>

～より安全な社会の実現を目指して～

独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)では、化学物質管理、製品安全、バイオテクノロジー、適合性認定などの分野において、社会に存在するリスクを低減し、国民生活の安全と持続的な経済発展の基盤を支えるため、法律執行や政策の支援の充実に努めるとともに、それら業務を通じて得た知見を活用して、イノベーションの創出に貢献すべく努めています。

NITE化学物質管理センターリスク評価課では、化学物質を適切に使用及び管理するため、様々な化学物質のリスク評価を行っています。主には、化学物質の一般環境経路による人及び生態のリスク評価ですが、消費者用の製品に含有される化学物質の暴露評価やリスク評価も行っています。消費者用製品は、室内環境下で使用することが多いことから、消費者用製品含有化学物質の暴露・リスク評価を行うには、室内での化学物質の挙動や室内での人の行動等の室内環境に関する調査や知見の収集は欠かせません。室内環境学会等で報告される最新の情報等を

参考にしながら、暴露・リスク評価がより適切にかつ簡便に又詳細に行えるよう、日々手法を改良しつつ、その手法も含めて評価結果を国に提案すること等を行っています。

また、消費者製品に含有される化学物質による事故が発生することがあります。NITEでは、製品事故の再発防止やリスクの低い製品開発に向けて必要な情報を発信するため、事故の原因究明を行っています。この事故原因究明においては、小・大形のチャンバー等を活用し、事故製品からどのような物質がどのくらいの量放散しているのか等の調査を行い、事故の被害者が、それら放散していた化学物質をどの程度暴露した可能性があるのか、その暴露量で事故が発生する可能性があったのか等について調査・解析を行います。事故の再発防止やリスク低減のため、これらの結果を公表しています。

今後も、様々な業務を通じて、日本の産業の発展と、より安全な社会の実現を目指していきます。

(光崎 純)



製品含有化学物質のリスク評価書  
(NITEのWebサイトで公表中)



21 m<sup>3</sup>大形チャンバー試験室  
(NITE北陸支所)